2021/12/01

第36回　北海道中学校バスケットボール新人大会

COVID-19感染拡大予防ガイドライン

（一財）北海道バスケットボール協会U15部会競技会企画運営グループ長 　和田圭吾

1. **ガイドライン作成の基本的な考え方と感染症対策本部の設置について**

『大会等への参加における新型コロナウイルス感染症対策について（2021年8月27日改訂）』

『HBA2021年度各種大会・活動におけるガイドライン（注釈）（2021年4月8日版）』

『JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン第３版（2021年1月20日版）』

『HBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン第4版（2021年9月30日版）』

上述のガイドラインに基づき、主催者が総合的に大会参加等を判断する。報告内容によっては、

**選手・チームに大会参加の自粛を勧告することもある。**

生徒や保護者への周知を合わせて行うこと。

感染症対策について、判断に困るケースや急を要するケースを想定し、『コロナ感染症対策本部』を北大会・南大会の両大会に設置する。チームや選手の勝手な判断を避け、必ず大会運営側に相談し、判断を仰ぐこと。

1. **チーム健康状態の事前の報告義務【別紙A】**

参加チームについては、**【別紙A】『大会直前のチーム健康状態報告書』を**

**大会事務局に大会前日の17:00までに提出**する。

以下のアドレスにメールで報告する。データを添付するか、記入した報告書を写真に撮り、写真データを添付するか、のどちらかとする。

提出先

競技会企画運営グループ

皆川　昌彦　宛　masahiko.minagawa@sapporo-c.ed.jp

1. **参加者が遵守すべき事項**
* 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。（大会前日・大会当日に書面で確認）
* 体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状または味覚障害・呼吸困難等の症状がある）。
* 新型コロナウイルス感染症と診断された者との濃厚接触がある。
* 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる者がいる。
* 参加者本人又は同居家族が海外から帰国又は再入国し、当該帰国者が検疫所から自宅待機を求められている。
* 出場校の選手、引率者等は、【別紙１】『大会１日目 健康チェックシート』に大会前日までおよび当日朝の体温を記録し、健康管理を徹底すること。※大会2日目以降は【別紙２】『大会２日目 健康チェックシート』に当日朝の体温を記録する。
* **大会５日間前からは、自チーム以外との交流、対外試合は行わない。ただし、合同チーム内での活動はおこなってもよい。**

北大会は、12月18日（土）まで交流はOK、12月19日（日）から交流できない。

南大会は、12月21日（火）まで交流はOK、12月22日（水）から交流できない。

* **マスク（不織布以上の機能を有する規格品であるもの）を持参・着用**すること（受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。運動中については、この限りではない。
* こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
* 施設の他の利用者、施設管理者、大会役員等との距離（できるだけ２ｍ以上）を確保すること（介助が必要な場合を除く）。
* 大きな声で会話や応援をしないこと。
* 感染防止のために施設管理者・主催者が定めた措置を遵守すること。
* 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。
* 大会後の感染症対策については、所属長（校長等）の指示に従うこと。
1. **選手、引率者等および大会関係者の入場・受付に関すること**
* 試合会場への入場は、**チームスタッフ（引率責任者、コーチ、Aコーチ、マネージャー）の４名と、エントリー選手１５名**を基本とする。**エントリー外選手の入場は、10名まで**とする。ただし、特別な事情がある場合は大会主催者に問い合わせること。
* チームによっては、トレーナーを帯同しても良い。申請書等の必要はないが、チームスタッフの一員として、健康チェックシートの提出等、感染症対策を徹底すること。
* **保護者を含め、無観客での開催とする。**
* 第1試合に出場するチームの受付時間は開場時間（８：００）とする。第2試合以降に出場するチームの受付時間は、**試合開始時間の1時間45分前**を原則とする（別紙『大会における注意事項』内のタイムスケジュールを参照してください）。
* 入口に設置してある非接触型検温計で、必ず全員が**その場で検温**を受けること。高温を測定した場合には、接触型体温計で、再度検温する。

　**※高温を測定した選手がいた場合、チームには辞退を勧告する場合がある。**

* 手指消毒をすること。
* 引率者は、事前に【別紙１】『大会１日目 健康チェックシート』を回収し、ひとりひとりのチェック項目および朝の体温を確認する。不備がある場合は、保護者への電話連絡等を行い、確実に対応する。
* 会場受付時に提出する書類は以下の通り。

**【別紙１】大会１日目 『健康チェックシート』**

**【別紙２】大会2日目以降『健康チェックシート』**

**【別紙３】『利用者名簿』（毎日提出する）**

* 会場には、参加チームの選手及びスタッフ、派遣審判および大会役員・大会補助生徒のみが出入りする。
* 貸し切りバスで参加する場合、バスが長く路上駐車し、交通の妨げにならないよう注意する。
* 会場を出る際、チーム責任者はチーム全員に対して健康調査を行い、体調不良者がいないかを再確認する。いる場合には、大会本部に至急連絡する。また、控え場所等の消毒は、各チームが責任もって行うこと。
1. **出場チームへのお願い**
* 他校との交流を控えること。
* チームで出たゴミはすべて持ち帰ること。

※例年、弁当ガラを置いていき、大会運営に支障をきたす場面が見受けられます。弁当ガラの管理は特にお気を付けください。

* 選手はスタンドを控え場所とし、1席空けて座ること。
* ベンチや観覧席等、チームで使用した場所は責任をもって消毒を行うこと。

※試合後のベンチ消毒については、原則**チーム責任者が行う**こととする。

* 試合中の手指消毒および試合後のベンチ消毒について、消毒液は各チームで準備することを原則とする。
* 仲間と手をつないだり、肩を組んだりして行う円陣やハイタッチ等は行わないこと。

※選手のマスク着用については、原則マスク着用として、以下の表で場面を確認する。熱中症の危険がある場合は、選手の判断に任せるだけではなく、チーム責任者が指示を出し、熱中症防止に努めること。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 場面 | アップ前のミーティング | フロアでのアップ | ハーフタイムのアップ | 試合前のアップ | 試合出場中(オンザコート) | 試合中(ベンチ) |
| マスク着用 | 義務◯ | 義務◯ | 義務◯ | 原則△ | なし× | 義務◯ |

※試合中のベンチでは、息が整うまではマスクをせずに、離れたところで待機する。息が整い次第、マスクを着用し、ベンチに戻ることとする。

* スタンディングコーチおよびチームスタッフは、マスクを着用し、指示を出すこと。大きい声は出さないこと。

※マスクをずらして選手に話すケースが見受けられます。そうならないようご注意ください。

* 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。
* 衣類は個人で管理し、タオルやボトルなどを共有しないこと。
* 会場内で飲食する場合は、**【黙食】【同じ方向を向く】【人数を分け最少人数で取る】**ことを心がける。
* 試合終了後、ベンチの消毒を行い、すみやかに退場すること。スカウティングのため、チーム複数名での事前来場及び試合後の観戦は禁止とする。（目安は試合終了後**60分以内**。）

※大会１日目、試合終了後にコートで集合写真の撮影を行います。

* 更衣室で着替える際には、必ずチーム責任者がつくこととする。また、異なるチームが同時に使用しないようにすること。
1. **大会運営に関すること**
* 無観客での開催とする。
* 開会式は実施しない。
* 会場内の動線を分ける。※別紙『大会における注意事項』『会場使用上の注意事項』を参照。
* 会場で入口等に消毒スプレーを設置する。
* 試合会場のベンチは、選手同士が十分間隔をとれるようにする。
* ~~新型コロナウイルスの感染症対策と予防の取組として、メディカルタイムアウトを実施する。~~

※メディカルタイムアウトについて、今大会は導入しないが、今後については、来年度の全国大会で採

用が決定した場合は導入する。

* 大会期間中、選手や引率者等に体調不良がある場合は、大会本部に申し出るよう場内アナウンス等で確認を促す。
* 手洗い場に「手洗いは30秒以上」の掲示をする。
* 選手、引率者等および大会関係者が、こまめに手洗いを行えるよう、手洗い場に十分な量の石鹸等を設置するとともに、場内アナウンス等で手洗いを促す。
* 更衣室は一度に入室できる人数を入口付近に明示するとともに、係員を配置して、定期的に消毒を行う。
* 更衣室内に、選手同士の間隔ができるだけ2メートル（最低1メートル）空くように目印テープを貼り付けるとともに、換気に配慮する。
* 試合と試合の間にTO席の消毒を行う。
* 試合が終わったチームは速やかに退場するよう場内アナウンスで促す。
* 表彰式は簡略化して行う。なお、閉会式は実施しない。

本部緊急連絡先

大会実行委員会事務局長　和田圭吾

０８０－３２３１－１６９８

Keigo.wada@sapporo-c.ed.jp

　　　　　　　　　　緊急時を除き、できる限りメールでの連絡をお願いします。